



公益社団法人  
愛媛県理学療法士会ニュース



**2021.8 第47号 (通巻100号)**

2021年8月27日 発行

発行責任者:木口 大輔

発行所:(公社)愛媛県理学療法士会

社会局 広報部

住所:〒791-1112

愛媛県松山市南高井町333

南高井病院 リハビリテーション科内

TEL(089)976-7777(代)

編集者:安部 敏博、藤巻 健悟

ホームページ:<http://www.epta.jp/>

\*\*\*\*\*

総会員数1,862名(8/1現在)

◆◆巻頭言◆◆

公益社団法人愛媛県理学療法士会

会長 木口大輔

残暑の候、会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は愛媛県理学療法士会の活動にご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

愛媛県理学療法士会は、1971年7月に6名の会員でスタートをして、1998年には社団法人の認可を頂き、2012年4月からは公益社団法人として新たなスタートを切り、おかげさまで2021年7月をもちまして、創立50周年を迎えることができました。これもひとえに、皆様方のご指導ご支援の賜物と、深く感謝申し上げます。

そこで今回、創立50周年記念といたしまして、愛媛県理学療法士会創立50周年記念WEB市民公開講座「健康寿命をのばそう」を7月11日から18日の1週間、YouTubeで配信いたしました。世界有数の長寿国になった日本は、「健康寿命の延伸」が、重要なキーワードになっていますので、われわれ理学療法士の専門分野であります「運動療法」を、健康づくり・介護予防・そして、健康寿命の延伸のために、どのように活用するのか学ぶことができる講座として開催されました。この場をお借りして、市民公開講座の開催にご尽力を賜りました関係者の方々に深く感謝申し上げます。

さて、イギリス政府は7月19日に高いワクチン接種率を背景に、COVID-19の感染拡大に対する全ての行動規制を撤廃し、経済活動を再開させ、その動向が世界から注目されています。愛媛県においては、6月1日から、県の警戒レベルが「感染対策期」から「感染警戒期」に切り替わり、経済活動が徐々に再開されてきていますが、依然として全国的には感染拡大は収まっていない状況にあります。したがって、本会が今年度予定している研修会・イベントの開催が、縮小または中止を余儀なくされる可能性も十分にあります。特に、研修会においては、通常通りの対面形式での開催は先が見通せない状況ですので、Zoom、WebexといったWEB会議システムによるオンライン形式での開催を主体として、会員皆様の学習機会を確保したいと考えております。なによりも、オンライン形式での開催により、子育て世代の方、移動距離が長い方が、自宅から参加することが容易となるメリットも想定されますので、今後の研修会の在り方について、ご意見いただければ幸いです。

最後になりますが、職能団体である本会は、さらなる理学療法の発展、県民の医療・保健・福祉の向上のために、リハビリテーション専門職としての社会的責任を果たし、社会的貢献に取り組んでいかなければならないと考えています。何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今号の内容

・各部より 総務部.....	2
学術部.....	4
教育部.....	8
・50周年記念事業開催に関するご報告 .....	11
・2021年度通常総会議事録.....	12
・2021年度役員・部員名簿.....	20
・求人広告 .....	25

【総務部からのお知らせ】

2020 年度(第 39 回) 日本理学療法士協会 協会賞

谷口千明先生(放射線第一病院)

が永年の功績を称えられ、協会賞を受賞されました。

2020 年度 愛媛県理学療法士会賞 表彰式

近藤正太先生(三津整形外科)

渡部浩二先生(愛媛労災病院)

吉武喜美雄先生(吉野病院)

岩崎洋子先生(自宅会員)

が受賞されました。



2021 年度通常総会 表彰式 写真左から 近藤先生、木口会長、渡部先生、吉武先生



## 入会確認のお願い

昨年度・今年度は日本理学療法士協会(愛媛県理学療法士会)の入会者数が減少しております。職場の同僚、ご友人、同級生等で入会の確認をしていただきますようお願い申し上げます。右記 QR コードから入会手続きが行えます。



年度別入会申請数(2021年7月16日付)

年度	2017	2018	2019	2020	2021
入会申請数	122	115	123	99	76

## 異動・休会等の申請のお願い

各申請に関しては、各自で「マイページ」から申請いただくこととなります。

- ・ ログイン ID、パスワードをお忘れの方は、「マイページ ログイン画面(会員)」の「ログインできない方はこちら」から指示に従って再発行申請をしてください。
- ・ 1度「マイページ」へログインしていただくと、パスワードを変更できます。

【変更方法】 「マイページ」→メニューの「会員管理」→それぞれ「異動申請」「休会申請」などを  
選択→各指示に従って入力

※異動申請が行われていない場合、郵送物をお送りすることが出来ない可能性があります。

## 求人広告募集に関して

愛媛県理学療法士会ニュース epta、士会だより BLOOM i A へ掲載する広告を募集いたします。ご希望の方は愛媛県理学療法士会 HP をご参照ください。右記 QR コードよりアクセス可能です。



### 総務部

〒791-0385 愛媛県東温市南方 561

愛媛十全医療学院 理学療法学科内 楠 大吾

TEL : 089-933-7282 FAX : 089-903-1263

E-mail : soumu@epta.jp

## 【学術部からのお知らせ】

### 第 26 回愛媛県理学療法士会学術集会（WEB 学会）のご案内

第 26 回愛媛県理学療法士会学術集会

大会長 立花 紀子

準備委員長 金並 将志

謹啓

残暑の候、会員の皆さまにおかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、第 26 回愛媛県理学療法士会学術集会を 2022 年 3 月 13 日（日）に開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。近年、全世界は COVID-19 による感染症の拡大など自然やウイルスなどの脅威にさらされており、理学療法士としても不自由を強いられることとなりました。私たちはこのコロナ禍を生き抜くために新しい生活様式を取り入れ、新たに理学療法士としてのあり方を考えて、実践していく事が必要な時代となってきていると感じております。今回私たち本学術集会では「黎明～新たなる挑戦」をテーマとし、理学療法の実状を把握するために共に新たな知識を得ることで、新しい時代の始まりを感じ、新しい働き方を考えるための良い機会にして頂くことが出来れば幸いです。会員の皆さまの多数のご参加と演題応募をお待ちしております。どうぞ宜しくお願い致します。

謹白

### 第 26 回愛媛県理学療法士会学術集会（WEB 学会）概要

会 期：2022 年 3 月 13 日（日）

テ ー マ：「黎明（れいめい）～新たなる挑戦」

特別講演：「（仮）COVID-19 のリハビリテーションについて」

横山 仁志 先生（聖マリアンナ医科大学病院リハビリテーションセンター）

一般演題：口述 30 題程度（演題登録期間：11 月 1 日（月）～11 月 30 日（火）18：00 まで）

※演題募集要項は 9 月初旬に士会 HP にて公開致します。多数の演題登録をお待ちしております。

抄録広告の募集

\*9 月初旬に士会 HP にて募集を開始致します。ご確認よろしく申し上げます。

事 務 局：紀伊美枝（大洲記念病院）

〒795-8510 愛媛県大洲市徳森 1512-1

TEL：(0893)25-7106 E-mail：ozu-kinen-kii@ozu-johukai.jp

※コロナウイルス感染拡大により開催内容等に変更がある場合がございます。

士会 HP にて情報を随時掲載いたします。ご確認よろしく願います。



## 2021年度 学術部主催研修会のご案内

### ■ 第3回一般研修会(アカデミックナイトセミナー) WEB開催

テーマ：前半 「全内視鏡下脊椎手術(FESS: Full-endoscopic Spine Surgery)と後療法」

講師：山岡慎大朗(愛媛県立中央病院 整形外科)

後半 「変形性膝関節症に対する外科的治療」

講師：増田義久(愛媛十全医療学院附属病院 整形外科)

開催日時：前半 2021年9月15日(水)19時~20時30分(受付開始 18時30分)

後半 2021年9月22日(水)19時~20時30分(受付開始 18時30分)

※WEB開催のため、当日申込はできません。

定員：100名 ※定員超過となった場合は愛媛県内会員を優先させていただきます。

事前申込方法：下記のGoogleフォームに必要事項を記載し申込みをお願いいたします。

**※日本理学療法士協会マイページからの申込みはできませんのでご注意ください。**

Googleフォーム：<https://forms.gle/1dgvJ8SbxUCh2Zhq6>

事前申込期間：2021年9月8日(水)まで

※事前申込期間終了後から、随時参加者へ研修会案内メールをお送り致します。

研修会開催2日前(2021年9月13日(月))までに案内メールが届いていない場合は、担当者までお問い合わせください。

会費：無料(県内会員の場合)

2,000円(県外PT協会会員,他職種の場合)

8,000円(非会員の場合)

※どちらか一方での参加、前半・後半の両方参加どちらの場合でも上記の会費となります。

内容：

前半：FESSは約40年前より最小低侵襲脊椎手術として劇的な進化を遂げています。当院では2019年より導入し、腰椎椎間板ヘルニアの全症例と腰部脊柱管狭窄症の一部でFESSを提供しております。これまで固定手術の絶対適応であった患者さんや全身状態が悪く通常手術がうけられない患者さんもFESS治療が可能な場合があります。様々な疾患に対する手術治療の実際と固定術への応用など、症例を提示し紹介させていただきます。

後半：変形性膝関節症治療は保存治療の次には外科的治療として人工膝関節置換術が選択されることが多いです。外科的治療には外側閉鎖式高位脛骨骨切り術からはじまり、最近では脛骨だけでなく大腿骨も含めた骨切り術が行われ、膝周囲骨切り術(AKO)と呼ばれる方法もあります。これは関節を温存する手術であり現在では様々な方法があるため症例に応じて検討することが必要です。

新人教育プログラム：C-2 運動器疾患の理学療法

専門認定履修ポイント：10ポイント

理学療法専門分野：認定理学療法士(運動器・切断・スポーツ理学療法・徒手理学療法)

専門理学療法士(運動器)

**※本研修会は、9月15日(水：前半)・9月22日(水：後半)の両方を受講して10ポイントの取得となりますのでご注意ください。**

〈問い合わせ先〉

担当：愛媛十全医療学院 石川 拓実

メールアドレス：ishikawa-t@esm-juzen.ac.jp

第4回一般研修会(WEBにて開催)

テーマ:「虚血性疾患の基礎と心臓リハビリテーションの実際」

講師:鈴木伸先生(松山市民病院)

中屋雄太先生(市立宇和島病院)

開催日時:2021年10月23日(土)14時00分~17時10分(受付開始13時30分)

※WEB開催のため、当日申込はできません。

定員:100名 ※定員超過となった場合は愛媛県内会員を優先させていただきます。

事前申込方法:下記のGoogleフォームに必要事項を記載し申込みをお願いいたします。

**※日本理学療法士協会マイページからの申込みはできませんのでご注意ください。**

Googleフォーム:<https://forms.gle/RkmdkAurp7ztgxLF9>

事前申込期間:2021年10月16日(土)まで

※事前申込期間終了後から、随時参加者へ研修会案内メールをお送り致します。

研修会開催2日前(2021年10月21日(木))までに案内メールが届いていない場合は、担当者までお問い合わせください。

会費:無料(県内会員の場合)

2,000円(県外PT協会会員,他職種の場合)

8,000円(非会員の場合)

内容:本研修会は、虚血性心疾患に対する「包括的心臓リハビリテーション」についての研修を実施します。前半では虚血性心疾患の生理学、治療、評価についてご紹介いたします。そして後半では、実際の臨床場面に即した心臓リハビリテーションについてご紹介いたします。

虚血性心疾患は心不全の最も多い原因であり、近年は心脳連関、心腎連関と多臓器への影響も注目されております。本研修会では海外の文献やエビデンスなど、最新の知見も併せてご紹介させていただく予定であります。

臨床で心リハを実際に行っている先生方はもちろん、心疾患を併せ持つ脳血管疾患や、高齢者を担当する先生方も、急性期から在宅まで、臨床に即反映できる内容です。是非ご参加ください。

新人教育プログラム:C-3 内部障害の理学療法

理学療法専門分野:認定理学療法士(循環・呼吸・代謝)

専門理学療法士(内部障害)

〈問い合わせ先〉

担当:松山市民病院 中田 亮輔

メールアドレス:r.nakata@matsuyama-shimin-hsp.or.jp



■ 第5回一般研修会(ナイトセミナー) WEBにて開催

テーマ:「EZRを用いた統計入門」

講師:木口大輔(愛媛県立中央病院)

青木卓也(愛媛県立中央病院)

開催日時:

第1回 2021年12月3日(金) 19時00分~20時30分(受付開始18時30分)

第2回 2021年12月10日(金) 19時00分~20時30分(受付開始18時30分)

第3回 2021年12月17日(金) 19時00分~20時30分(受付開始18時30分)

第4回 2021年12月23日(木) 19時00分~20時30分(受付開始18時30分)

※本研修会は、計4回にわたり開催します。すべての日程への参加をよろしくお願いいたします。なお、WEB開催のため、当日申込はできません。

定員:35名 ※定員超過となった場合は愛媛県内会員を優先させていただきます。

事前申込方法:下記のGoogleフォームに必要事項を記載し申込みをお願いいたします。

※日本理学療法士協会マイページからの申込みはできませんのでご注意ください。

Googleフォーム:<https://forms.gle/ybzArwbXgubzdaiFA>

事前申込期間:2021年11月26日(金)まで

※事前申込期間終了後から、随時参加者へ研修会案内メールをお送り致します。

研修会開催2日前(2021年12月1日(水))までに案内メールが届いていない場合は、担当者までお問い合わせください。

会費:無料(県内会員の場合)

2,000円(県外PT協会会員,他職種の場合)

8,000円(非会員の場合)

内容:本研修会は、多彩な統計解析機能を組み込んだ無料統計ソフトEZR(Easy R)を用いての統計入門の研修会です。受講者には事前にEZRのダウンロード方法をメールにてお知らせいたします。研修会当日までにEZRのダウンロードをお願いします。本研修会は、EZRの使用法、基本的な統計知識と単変量解析の理解までと初心者向けの到達目標となっております。なお、当日はWebexを用いたリモート形式となります。研修会ではPCを用いた演習を行うため、PC(Windowsを推奨)は各自でご用意をお願いします。また、通信環境のご準備もお願いします。

※必須ではありませんが、下記に記載している推薦参考書に沿って研修会を進めてまいります。ご準備いただくと、より理解しやすいと思います。

推薦参考書:初心者でもすぐのできるフリー統計ソフトEZR(Easy R)で誰でも簡単統計解析/神田善伸/南江堂

新人教育プログラム:C-3内部障害の理学療法

理学療法専門分野:認定理学療法士(脊髄障害、運動器・切断・スポーツ理学療法・徒手理学療法・循環・呼吸・代謝・学校教育)、  
専門理学療法士(神経・運動器・内部障害・教育管理)

※本研修会は、原則すべての日程を受講して10ポイントの取得となりますのでご注意ください。

〈問い合わせ先〉

担当:愛媛県立中央病院 青木 卓也

メールアドレス: [bluetree350520@gmail.com](mailto:bluetree350520@gmail.com)

※研修会や学会の最新情報・詳細は、愛媛県理学療法士会HPにて随時掲載しております。

ご確認をよろしくお願いいたします。

学術部に関するお問合せ先

〒790-8524 松山市文京町一番地

松山赤十字病院 リハビリテーション科

金並将志

Tel 089-947-1111 E-mail [gakujutsu@epta.jp](mailto:gakujutsu@epta.jp)



## 【教育部からのお知らせ】

### 1. 新人教育プログラム修了申請のお知らせ

新人教育プログラム 15 単位の修了要件を満たすと、年度の途中であっても新人教育プログラムの修了申請をすることができます。修了要件を満たしましたら、お早目の修了申請をお願い致します。新入会員の先生（1 年目）も修了申請は随時可能ですが、修了年月日は初年度末（2022 年 3 月 31 日）となります。

※修了申請は「マイページ」にて会員個人が行います。

※修了申請の後に、専門領域、分科学会への登録（任意） もお願いします。

### 2. 2021 年度新人教育プログラム(新人研修会)のお知らせ

昨年度からの新型コロナウイルスの感染が予断を許さない状況を鑑み、愛媛県理学療法士会における2021年度新人研修会はCテーマのみの開催とすることにいたしました。2021年度新人研修会を受講予定とされていた会員の皆様には申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

そのため、Cテーマ以外の単位取得においてはeラーニング「新人教育プログラム」の受講が必要となります。

今年度入会者(新人の先生方)につきましては、eラーニングでの新人教育プログラム(A・B・D・Eテーマの全16テーマ)は無料にて受講が可能となっております。また、C テーマに関しましてもeラーニング(新人教育プログラム以外のコンテンツ)または県士会主催のナイトWEBセミナー(C1・C2・C3・C5)を受講され、新人教育プログラムを修了されることを強く推奨いたします。

ご質問やご不明な点がございましたら、ご遠慮なく教育部までお電話・メールいただければ幸いです。

#### <eラーニングの詳細>

- ・2021 年度は、入会年数による視聴制限を設けておりません。全会員同一の視聴内容に変更されております。
- ・新人教育プログラム（2020 年度迄の入会者用 セミナーID：24325）受講料：8800 円（16 テーマ視聴可）
- ・新人教育プログラム（2021 年度の入会者用 セミナーID：24326）の受講料：無料（16 テーマ視聴可）
- ・申込期間：2021 年 4 月 1 日～2021 年 11 月 30 日
- ・視聴期間：2021 年 12 月 31 日迄
- ・修了に必要なテーマのみの受講で構いません。動画の最後にある自己診断テストを修了したテーマにおいては、そのテーマの履修単位が付与されます。

#### 新人教育プログラム履修方法

##### 1) 日本理学療法士協会への入会が必要

- ・新人教育プログラムを受講するにあたり協会への入会は必須です。
- ・入会方法は、日本理学療法士協会ホームページにアクセスし、「入会のご案内」から手続きをしてください。

##### 2) 新人教育プログラムの修了要件

修了要件は 15 単位の履修です。同一のテーマを複数回履修した場合であっても、取得できるのは 1 単位です。

- ・「必須初期研修（A 1～ A 5）」は 5 テーマすべての修得が必要。
- ・「理学療法の基礎（B 1～ B 4）」からは、3 単位 以上の修得が必要。

ただし、理学療法養成機関で学士及び高度専門士を取得した会員は「B 3 統計方法論」の 1 単位及び「B 4 症例報告・発表の仕方」の 1 単位の合計 2 単位をすでに修得した単位として認定します。（平成 24 年度以降の入会者から適用）

- ・「理学療法の臨床（C 1～C 7）」からは 4 単位以上の修得が必要。

※C テーマのみ、e ラーニング新人教育プログラム以外のコンテンツ受講または 3) の研修会の受講が必要。

- ・「理学療法の専門性（D1～D4）」からは2単位以上の修得が必要。
- ・「理学療法における人材の育成（E1～E3）」からは1単位以上の修得が必要。

### 3) 愛媛県理学療法士会主催のCテーマ研修会（ナイトWEBセミナー）について

- ◆ 第1回新人研修会（C1・C2）9月3日（金）19：00～受付 C1：19：30～20：30、C2：20：40～21：40
- ◆ 第2回新人研修会（C3・C5）9月10日（金）19：00～受付 C3：19：30～20：30、C5：20：40～21：40

<申し込み方法>

「愛媛県理学療法士会 HP」→バナーの「各部からのお知らせ」→「教育部」→「2021年度新人教育プログラム研修会 詳細・申込」→「受講申し込みはこちら」をクリックし、必要事項を入力して申し込みください。

<資料について>

受講者に事前にメールで送付します。

#### 【受講における注意事項】

- ・当日受付はできません。必ず事前に受講のお申し込みをお願いします。
- ・受講の可否、受講方法など詳細はお申込み後、後日メールにてお知らせいたします。
- ・受講については県内会員を優先させていただきます。ご了承ください。
- ・受講料：無料（県外PT協会会員は1講義につき1,000円となります。）
- ・講義開始10分を過ぎての参加や途中退室等があった場合、単位は認められませんのでご注意ください。
- ・講義の順番は変更することがあります。愛媛県理学療法士会のホームページのご確認をよろしくお願いいたします。
- ・A・B・D・Eテーマについては、愛媛県理学療法士会による研修会の開催はありません。

## 3. 「管理者の人材育成のための研修システムのお知らせ」

### 【ステップ1：協会指定管理者（初級）】

管理者の連携促進・組織強化を目的に、受講要件を満たしている方を対象に行う「協会指定管理者研修」を受講することで、取得ができます。

#### I. 受講要件について

管理に従事している会員のうち、以下の3項目いずれかに該当する方は、マイページより申請をします。

（教育関係者も含む。1施設複数登録可）

##### 1. 士会長の推薦者

『希望者は kyouiku2@epta.jp までご連絡下さい』

##### 2. 士会主催のマネジメント研修受講

##### 3. 回復期セラマネ、訪問リハ管理者、あるいは、その他医療的マネジメントコースを卒業した者

（終了日数は規定なし）

#### II. 協会指定管理者研修について

受講を申請し、都道府県士会より承認を受けた会員は、各都道府県士会において開催される協会指定管理者研修を受講します。



### Ⅲ. 協会指定管理者（初級）の取得

協会指定管理者研修の受講後、目安1ヶ月で協会指定管理者（初級）の取得がマイページに反映されます。

### Ⅳ. 管理者の連携促進について

協会指定管理者研修（初級）を修了した管理者同士が情報交換・研修の協働開催等を行うことで、協力しあう場を継続して作り上げていくことを目指します。

### 【ステップ2：協会指定管理者（上級）】

領域・医療機関機能別の管理者としての更なるスキルアップを目指すことを目的に、初級取得者を対象に、eラーニングを受講することで、取得ができます。

#### Ⅰ. 受講要件について

協会指定管理者（初級）を取得している会員が、協会指定管理者（上級）の取得対象者となります。

#### Ⅱ. eラーニングについて

協会指定管理者（初級）取得者は、マイページより、eラーニングの受講申込をします。

eラーニングは、全部で9コンテンツ、1コンテンツあたり約60分となります。

### Ⅲ. 協会指定管理者（上級）の取得

eラーニング受講後、目安1ヶ月で協会指定管理者（上級）の取得がマイページに反映されます。

取得後、ご自身の勤務先の領域別所属分類を登録してください。

### 【ステップ3：領域・医療機関機能別の管理者として、更なるスキルアップを目指す】

現在、生涯学習機構と分科学会管理部門で、OJTも取り入れたカリキュラムやガイドラインを作成中です。それに伴って「ステップ3」における研修会なども、企画検討予定です。また、認定理学療法士（管理・運営）の取得を目指すことも可能です。

※詳細につきましては、日本理学療法士協会HPに掲載されています。

下記リンクからご確認いただけます。

- ・日本理学療法士協会マイページ画面よりログインをお願いします。
- ・「会員限定コンテンツ」→「指定管理者」より内容をご確認ください。

#### 学術局 教育部

〒799-1104 西条市小松町妙口甲1521番地

西条市民病院 リハビリテーション部

百田 雅治

TEL 0898 - 72 - 4111

FAX 0898 - 72 - 6311

E-mail : kyouiku2@epta.jp

教育部専用 TEL 080 - 9832 - 7119



## 50周年記念事業開催に関するご報告

50周年記念事業準備委員会 伊東 孝洋

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は愛媛県理学療法士会の活動に格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。さて愛媛県理学療法士会は1971年7月4日に会員6名で設立されましたので、本年7月をもちまして創立50周年を迎える運びとなりました。そこで50周年記念事業の一環として、7月4日に第49回リハビリテーション特別研修会「健康寿命の延伸を目指して」をWEB開催致しました。また7月11日～7月18日にかけて、愛媛県理学療法士会創立50周年記念WEB市民公開講座「健康寿命をのばそう」及び、愛媛県理学療法士会が作成したコロバード体操の解説動画をYouTube配信致しました。多くの皆様に50周年記念事業にご参加やご視聴頂くことができましたので、50周年記念事業を成功裏に開催することができました。事業実施にあたりご協力頂きました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

今後、50周年記念事業準備委員会と致しましては、来年度実施予定の公益法人移行10周年記念研修会の開催や記念誌の作成に向けて、準備を行って参ります。今後とも愛媛県理学療法士会の活動にご支援、ご協力頂きますようお願い申し上げます。

# 2021 年度通常総会議事録

- 1 開催日時 2021 年 6 月 13 日 10 時 00 分から 11 時 30 分
- 2 開催場所 松山市山越町 450 番地  
愛媛県男女共同参画センター 多目的ホール
- 3 議決権を有する会員の現在数 1,668 名
- 4 出席会員数 895 名（出席 45 名、委任状出席 850 名）
- 5 開会の辞

吉野事務局長が開会の辞を述べた。

- 6 会長挨拶

木口会長より挨拶が行われた。

- 7 祝詞披露

公益社団法人日本理学療法士協会 斉藤 秀之 会長、公益社団法人日本理学療法士協会 理事 政策参与 小川 克巳 参議院議員からの祝詞が披露された。

- 8 定足数報告

土居理事より、定足数について「本日の通常総会は議決権を有する会員数 1,668 名、出席者 45 名、委任状出席 850 名、合計 895 名となり、定数を満たしたため有効に成立した」旨が告げられた。

- 9 議長の選出

議長を選出すべく出席会員で互選したところ、満場一致をもって愛媛県立中央病院 藤田 典道 氏を選出した。藤田 典道 氏がこれを承諾し議長席につき、議案の審議に入った。

- 10 議事録署名人の指名

議事録署名人の指名については、出席会員全員で議長一任とし、議長は三津整形外科 井手 裕一郎 氏と 阪東 拓実 氏を議事録署名人に指名した。

- 11 議事

## ○第 1 号議案 2020 年度事業報告（案）に承認を求める件

木口会長より、第 48 回リハビリテーション特別研修会について、また、学術部、教育部、医療・介護報酬部、地域包括ケア推進部、公益事業部、スポーツ支援部、地域局、事務局の 2020 年度事業（士会ニュース第 46 号 P12 から 17）について総括して報告がなされた。

- 1) 第 48 回リハビリテーション特別研修会について

愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会の方々の協力を得て「災害に関する WEB 研修会」を実施した。

- 2) 学術・教育部

学術部は 14 研修会・講習会を企画していたが、そのうち 6 研修会はリモート形式で開催することができたが、7 研修会は COVID-19 感染拡大防止のため中止とした。昨年度から新たに開催している臨床実指導者講習会は、「理学療法士作業療法士臨床実習指導者講習会の開催指針」に対面形式での講義が定めら

れているため、県内の COVID-19 の感染状況と感染対策に十分に配慮して開催し、無事に終えることができた。

教育部は新人教育プログラム履修促進のために 16 新人研修会を企画していたが、COVID-19 感染拡大防止のため全て中止とし、日本理学療法士協会が提供している e-ラーニングの受講を周知すべく県士会ホームページおよび e メール・郵送により広報を行った。

### 3) 医療・介護報酬部

士会ホームページに診療報酬・介護報酬についての情報提供を実施した。

### 4) 地域包括ケア推進部

地域包括ケアに関する 3 研修会をリモート形式で開催した。また、年々増加してきている県市町からの地域ケア会議・介護予防事業等の要請に対応するために、愛媛県理学療法士会・愛媛県作業療法士会・愛媛県言語聴覚士会の 3 士会により設立されている愛媛県リハビリテーション専門職協会と協同して、理学療法士の派遣調整・事業協力を行った。市町からは 9 事業協力依頼があり、そのうち COVID-19 感染拡大防止のため 2 事業が中止になったが、派遣回数 141 回、派遣理学療法士 178 名（延べ人数）に至った。

### 5) 公益事業部

例年事業である運動器フォーラム（愛媛県整形外科会）・世界糖尿病デー街頭イベント（愛媛県糖尿病協会）は COVID-19 感染拡大防止のため中止となったが、愛媛県総合防災訓練に愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会と連携し理学療法士の派遣を実施した。

### 6) スポーツ支援部

例年事業である高校野球・マラソン・高校サッカー・障がい者スポーツに対する支援がすべて COVID-19 感染拡大防止のため中止となった。

### 7) 地域局

東中南予地方 3 ブロック、市町単位 11 支部のネットワーク強化・深化をすすめるべくブロック会議・支部内ミーティングの開催と運営を行った。

### 8) 事務局

今年度も事務局機能の強化を目的として専従の事務担当者の配置は行うことはできなかったが、総務部・財務部・会員支援部の業務、年間 11 回の理事会を開催した。とくに COVID-19 感染拡大による士会運営への影響を最小限に抑えるために WEB 会議システムの整備を上半期から早急にすすめた。

## 総括

2020 年度の士会事業は、新型コロナウイルス（COVID-19）の全国的かつ急速なまん延により、予定していた研修会・イベントの開催を中止または延期を余儀なくされた。4 月に発令された緊急事態宣言は 5 月末には解除されたが、その後も全国的に感染者数は増加している状況にあったため、感染拡大の防止、会員の安全確保という観点から、国、県、および日本理学療法士協会の方針・要請に準じて対応を行った。特に、研修会においては、通常通りの対面での開催は極めて困難であると判断し、Zoom、Webex といった WEB 会議システムによるリモート形式での開催へと大きく方向転換し、会員の学習機会を確保することに努めた。また、COVID-19 の感染拡大による経済的影響、事業中止に対応するために、2021 年度年会費の減額を実施した。

## 質疑応答：

会員より、昨年度、14 研修会・講習会の企画のうち、新型コロナウイルス感染拡大のため 7 研修会が中止となったにもかかわらず、愛媛県理学療法士連盟に 3 研修会を委託したことに関して質問があった。



学術局学術担当理事の青木卓也理事が返答した。返答内容は、学術部、教育部のスタッフの多くはコロナ感染病棟を持つ基幹病院に勤めていること、また、中止となった研修会も中止決定前より準備を進めていた状態であり、学術部、教育部の負担軽減のため委託を行った。

以上のような報告、質疑応答の後、第1号議案について、議長が会場に対して挙手にて承認を求めたところ本案は賛成多数で可決された。

#### ○第2号議案 2020年度収支決算報告および監査報告（案）に承認を求める件

青木財務部担当理事より、2020年度決算報告が行われた。

公益事業比率に関しては、正味財産増減計算書内訳表より経常費用合計が9,528,384円であり、そのうち公益目的事業会計は6,952,392円であることから、公益目的事業比率が72.97%となり公益目的事業比率が50%以上という要件を満たしている。公益目的事業の収支相償（収入より支出のほうが大きい）に関しては、経常収益計が9,108,001円、経常費用計が6,952,392円であることから、2,155,609円の余剰金が発生し要件を満たすことが不可となった。最後に遊休財産に関しては、財産目録の資産の部・流動資産合計23,686,617円のうち16,474,617円（前受金7,212,000円を除く）が遊休財産となるが、2020年度の公益目的事業経常費用計が6,952,392円であることから、こちらも遊休財産が公益事業費を超えてはならないという要件を満たすことができなかった。

今年度は、新型コロナ禍の中、公益事業が中止または延期となったものも多数あり、公益法人財務基準のうち2項目が未達成となった。これらに関しては中長期的に解消する必要があるが、依然として新型コロナ禍の真っ只中であることから今後の公益目的事業履行に関しても不確定要素が多く、今年度も収入が支出を上回ることが予測される。現在、会員の皆様を取り巻く環境も厳しい状況であることを鑑み、今年度・次年度の会費減免や研修会受講料の見直し等により、適切な会計へと是正することを理事会にて検討している。一方、コロナ禍前の社会状況に戻った際には、2021年度収支予算書規模の事業展開が必要となるため、その折には、会費・研修会受講費等に関しては、元の金額に戻すこととなる。

続いて、大谷監事より、理事の職務の執行に関して不正な行為または法令・定款に違反するような重大な事実は認められなかったとする業務監査、及び帳簿並びに関係書類など適正に処理されていた旨の会計監査の報告がなされた。

質疑応答：

会員より、受取入会金と受取会費は分けて記載するべきではないかと質問があった。

青木英次財務部担当理事が返答した。現在、入会金に代わって協会からは士会援助金が入金されている。ご指摘を頂いた正味財産増減計算書の入会金項目は必要がないため削除する。

会員より、賛助会員の契約分類（会費）と会員数を教えて欲しいと質問があった。

土居総務部担当理事が返答した。返答内容は現在の賛助会員は愛媛県理学療法士連盟と株式会社 gene の2つが0会員となっている。

会員より、賛助会員の報告が冊子に同封されていたことに関して、できれば賛助会員となった期間などを含めて記載することや、ホームページ上に賛助会員一覧を掲載する必要があったのではないかと質問があった。

土居総務部担当理事が返答した。賛助会員は今年から開始したため失念していた。今後はホームページがリニューアルされるため、それに合わせて賛助会員を掲載すると返答した。

会員より、2020年度は光熱費や地代家賃、減価償却費などを公益事業目的会計と法人会計で按分していると思うが、公認会計士の指導を受けているのかと質問があった。

青木財務部担当理事が返答した。2020年度より県士会事務所からWEB研修会を発信する等、公益事業目的でも県士会事務所を使用するようになった。公認会計士と相談した結果、法人業務と公益事業の県士会事務所使用割合を算出し、光熱費・賃借料を按分して計上することとした。

会員より、管理費に関して 30 万円の寄付金というのはどちらに寄付したのか教えてほしいと質問があった。

青木財務部担当理事が返答した。確認して連絡をさせて頂きたい。質疑応答後、確認を行った結果、広域災害に見舞われた他県士会へ見舞金を贈った経緯があり寄付金として計上した旨を会員に報告した。

会員より、学術部の方で連盟に契約委託があり、収入印紙があるため租税公課が 0 円という記載は不適切であるため、修正していただきたいと指摘があった。また、コロナの件で早期から事業ができないことが多くあり、予算の余剰は早期から判断できたと思われるが、上半期の終わりに下半期の修正予算はかけたのかと質問があった。

青木財務部担当理事が返答した。租税公課の件に関しては修正させていただく。予算の件に関しては 2020 年度上半期終了時点で収支決算予測を算出した結果、余剰金が 180 万円程度と予測されたことから、2021 年度会費を 1000 円減額することで余剰金が相殺されると判断した。しかし、2021 年 1 月末時点で再度、収支決算予測を算出した結果、余剰金が 500 万円を超える額となり、十分な対応がとれなかった。

会員より、他県では早めに対応することで公益法人の三基準をクリアしているところも多くあるため、理事全員で修正予算を立て、管理監督する監事も指導を徹底してほしいと指摘があった。

以上のような報告、質疑応答の後、第 2 号議案について、議長が会場に対して挙手にて承認を求めたところ、本案は賛成多数で可決された。

#### ○第 3 号議案 定款細則改定に承認を求める件

土居総務部担当理事より、定款細則改訂に関する報告が行われた。

昨年 10 月に日本理学療法士協会より、2021 年度の年会費減額対応に関する対応の連絡があり、2020 年度第 8 回理事会（11 月）にて、士会の財務状況と年会費減額の対応を検討した。士会の財務状況や、コロナウイルス感染症の状況を加味して、事業を執行できていない状況が続く事を予想して、会員の負担軽減を目的に、2021 年度に限り、士会年会費を 1000 円減額する対応をとった。本来であれば、事前に総会にて議決をとるべきであるが、日本理学療法士協会の年会費減額対応のスケジュール（12 月締切）、士会の総会のスケジュールの影響もあり、事後報告となるが、この場でご了承いただきたいと考えている。

質疑応答：

会員より、第何条をどのように変えたのかと質問があった。

土居総務部担当理事が返答した。何条という記載は無いが、定款細則の会費に関する項でこの法人の会費は年額 7,000 円とするという箇所を 2021 年度に限り 7,000 円を 6,000 円にすると変更した。

会員より、また来年に定款細則の改定があるのかと質問があった。

土居総務部担当理事が返答した。コロナの状況にもよるが、会費を戻すにしても戻さないにしても定款細則を改定するため次年度総会で報告する。

第 3 号議案について、議長が会場に対して挙手にて承認を求めたところ、本案は賛成多数で可決された。

## 1 2 報告事項

### (1) 2021 年度事業計画の報告

会員支援部、学術部、教育部、医療・介護報酬部、地域包括ケア推進部、公益事業部、スポーツ支援部、広報部、リハビリテーション特別研修会、災害対策検討委員会の各担当理事より 2021 年度事業計画（士会ニュース第 46 号 P27 から 30）について報告がなされた。



## 【事務局】

### －会員支援部－

金山会員支援部担当理事より、昨年度に引き続き、連絡の FAX 通信と研修会や県士会からのお知らせ等のメール配信、メーリングリストの整備、会員動向調査、緊急連絡網の整備を行い、働きやすい環境作り相談窓口を設置し対応していくことが報告された。

## 【学術局】

### －学術部－

青木卓也学術局学術部担当理事より、一般研修会 5 本、土日研修会、特別研修会、第 26 回愛媛県理学療法士会学術集会、理学療法士講習会応用編 1 本を開催することが報告された。

### －教育部－

尾坂生涯学習担当理事より、研修会開催を学術部と合同で、特別研修会、一般研修会全 5 回、協会指定管理者（初級・職域別）研修会、土日研修会、第 26 回愛媛県理学療法士会学術集会を開催予定である。新人研修会は昨年度、全 16 回分を新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止し、e-ラーニングの受講を広報したが受講状況を考慮し、今年度は C テーマ（理学療法の臨床）のみ 4 コマをナイトセミナーで実施する予定である。その他、各研修会の協会への申請と受講者の単位認定を行う予定であることが報告された。

## 【職能局】

### －医療・介護報酬部－

池内医療・介護報酬部担当理事より、診療報酬・介護報酬の情報提供として愛媛県理学療法士会ホームページへの情報掲載、メール等での他県の診療報酬部との情報交換、診療報酬・介護報酬改定に関する研修会への参加を行っていくこと、また、診療報酬改定についての説明会として外部講師を招いての説明会を実施することの報告がなされた。

### －地域包括ケア推進部－

松岡地域包括ケア推進部担当理事より、愛媛県訪問リハビリテーション研修会の企画・準備・運営、全国訪問リハ・地域リーダー会議へのスタッフ派遣、訪問リハビリマップの作成、愛媛県社会福祉協議会への協力としてえひめ福祉用具フェア共催、市町及び関係機関・団体が主催する介護予防事業その他への協力援助として保健福祉事業への協力・理学療法士派遣調整、地域包括ケアシステム研修会・地域ケア会議推進リーダー研修会・介護予防推進リーダー研修会を開催することの報告がなされた。

## 【社会局】

### －公益事業部－

武智公益事業部担当理事より、進学・療養相談として、理学療法施設見学会の開催や理学療法（士）啓発活動の推進、広域災害時の支援として、愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会への協力や災害発生以降の被災者リハビリテーション支援、障がいの重度化予防、健康増進事業の実施、第 15 回運動器フォーラムの企画・準備・運営、世界糖尿病デーの支援として、世界糖尿病デー街頭イベントへの協力、糖尿病予防啓発活動への協力を行うことの報告がなされた。



—スポーツ支援部—

中尾スポーツ支援部事業部担当理事より、2021年度事業計画として、高校野球・マラソン・高校サッカー・障がい者スポーツに対する支援事業内容・メディカルサポート研修に対する事業内容の報告がなされた。

—広報部—

和田広報部担当理事より、「愛媛県理学療法士会ニュース・だより」の編集・発行、愛媛県理学療法士会ホームページの管理・運営、リハビリテーション特別研修会・理学療法週間啓発ポスター、案内チラシの作成、士会だよりのリニューアルを行う事が報告された。

—第49回リハビリテーション特別研修会—

伊東リハビリテーション特別研修会担当理事より、第49回リハビリテーション特別研修会を7月4日に道の駅 みなとオアシスうわじま きさいや広場にて開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、WEB開催に変更したこと報告がなされた。

—地域局—

吉野地域局長よりブロック活動、支部活動の推進として支部長会議開催・運営、ブロック会議開催・運営、支部内ミーティングの開催・運営を実施することの報告がなされた。

質疑応答：

会員より、昔は士会だよりが各施設に1部しかないため、職員全体が閲覧するのに非常に時間がかかるといことで、会員全員に配布することになった。それまでは士会だよりに詳細な議事録が記載されていたが、印刷費の問題もあり、要約版を議事録に記載するという形式としていた。今回、士会だよりをカラー版に更新することで、士会だよりに議事録を記載しなくなるのであれば、ホームページに詳細な議事録を記載してはどうか。

和田広報部担当理事が返答した。今後、ホームページをリニューアルする際に検討させていただく。

(2) 2021年度予算案の報告

青木財務部担当理事より2021年度収支予算案（愛媛県への2021年度事業計画等の提出時資料：2021年3月末時点）の報告がなされた。

2021年度収支予算書（士会ニュース第46号P.31から35）について経常費用計に占める公益目的事業の比率は71.22%（公益事業会計13,453,233円、経常費用計18,889,233円）であり、収支相償は赤字（収入10,739,250円、支出13,453,233円）と公益法人財務基準のうち2項目は要件を満たした。一方、遊休財産・繰越金は遊休財産14,213,884円（予備費21,425,884円から2021年度会費前受金7,212,000円を除く）（P35）となり、2020年度収支決算の結果を受けて遊休財産が公益事業費を超えることとなった。これに対しては、理事会にて2021年度研修会受講料について県士会会員は無料とする修正予算案を策定し、要件を満たした。一方、COVID-19の感染拡大防止の観点から2021年度事業の遂行に関して不確定要素も大きいため、2021年度事業の履行状況によっては、時限的な会費減免等も含めて対策の再検討を行う旨が報告された。

質疑応答：

会員より、当期収支増減額が余剰金を上回る必要があると思うが、赤字会計をする必要があるため、その代わりに達成できなかった理由とその対策を出さなければならないと思うが、その対策は会費の減額と受講費の無料化の2点になるのかと質問があった。

青木財務部担当理事が返答した。2021年度収支予算案に計上している受講費を無料にすることで会計3原則を満たすことができる。愛媛県への2020年度事業報告等の提出に際しては、その旨を中心とした内容の改善報告を行う。また、2021年度も上半期終了時点で収支決算予測を立て、対応策の再検討を行う。

会員より、単年度毎で受講費を有料にしたり無料にすることは流動的であり適切ではないと考える。受講費の無料化は再度値上げする際に反感や退会者が出る可能性もあるため、低額でも受講費は徴収し

たほうが良いのではないかと考える。今回、WEB 研修を開催することで参加者が増加したため、WEB 環境を整える機材の購入や技術面の講習を WEB 開催で行うために必要な機材の購入などを検討しても良いのではないかと指摘があった。また、会員全員に渡るような記念品を作成するなど、使用目的が明確なものを作成することで余剰金を無くすことができると思うため、何らかの形で使うことを検討していただきたいとの意見があった。

その後、質問質疑もなく 2021 年度予算案の報告を終了した。

### (3) 公益社団法人日本理学療法士協会第 50 回定時総会の報告

木口会長より令和 3 年 6 月 5 日にオンライン方式で第 50 回定時総会が開催されたことが報告された。

開会にあたり、内閣総理大臣 菅義偉様、リハビリテーションを考える議員連盟会長 鈴木俊一様、同会長代行 塩崎恭久様からビデオメッセージを頂戴した。

定款改正案の承認を求める件に関しては、代議員数を定数（300 人）にすること、協会内の機関としての学会の廃止に伴い、学会に関する記載を削除することが承認された。

2021・2022 年度役員の選任に関して、理事 23 名、監事 3 名の選任が承認され、半田会長の退任により新しく斉藤会長が選定された。

また、協会賞受賞者として本県からは谷口 千明氏が受賞した。

議長より、会場に対して質問がないか呼びかけたが、質問質疑はなく、第 50 回定時総会の報告を終了した。

## 1.3 その他

### (1) 新生涯学習制度の概要説明

尾坂生涯学習担当理事より、新生涯学習制度について説明がなされた。

新生涯学習制度の特徴は①現行の新人教育プログラム制度は終了、②前期研修・後期研修による卒業後 5 年間の義務教育化、③登録理学療法士制度による 5 年ごとの継続教育実施である。

新制度の概要として、登録理学療法士制度を基盤としており、前期研修は最短で 2 年間、座学 22 コマ (33 時間)、実地研修 32 コマ (48 時間) の合計 81 時間で修了する。続いて後期研修は最短で 3 年間、座学 51 コマ (76.5 時間)、実地経験 3 年間で修了となる。

登録理学療法士資格取得後は 5 年ごとの更新制に移行し、更新には 5 年間で 50 ポイントの取得と、更新年に更新時研修を受講する必要がある。またポイントは研修会や学会参加時間が 30 分 0.5 ポイントに換算され、学習機会の公平性を担保するため対面研修のみではなくオンラインコンテンツを充実させる予定である。

新制度では認定理学療法士、専門理学療法士制度も変更となる。

認定理学療法士制度では指定研修カリキュラム、臨床認定カリキュラム、日本理学療法学会研修大会、理学療法士講習会の受講が必要となる。

専門理学療法士制度では指定研修カリキュラム、ブロック学会、都道府県学会の参加と、分科学会での発表が必要となる。

認定・専門理学療法士ともに取得条件を満たし、申請の後、試験を受け合格すれば資格を取得できる。

認定・専門理学療法士も取得後 5 年ごとの更新制となる。更新には 100 点の取得、都道府県学会またはブロック主催学会での筆頭演者として一般発表、更新時研修の受講が必要である。

制度移行に関しては入会年度、および現生涯学習制度での履修状況に応じて、新制度開始後に必要な



履修内容が変わるため注意が必要である。また、現行制度での履修ポイントは引き継がれない。

新制度に関する情報は協会ホームページに掲載されているので各自で必ず確認し、スムーズな移行をお願いしたい。

最後に先月末時点で愛媛県士会の新人教育プログラム修了率は 88.1%（全国 2 位）と高い水準であること、現行制度最終年度である今年度もさらに修了率を向上させるため C テーマの 4 コマに限り WEB 研修会を行う予定であると報告された。

議長より、会場に対して質問がないか呼びかけたが、質問質疑はなかった。

## (2) 愛媛県リハビリテーション専門職協会からの報告

吉野副会長（本会選出理事）から、県市町への派遣状況として愛媛県介護予防市町支援委員会へのスタッフ派遣、県内 11 市町へのスタッフ派遣、また、2020 年度愛媛県リハビリテーション専門職協会事業報告として 2020 年 10 月 25 日第 7 回リハ職のための地域包括ケアシステム研修会開催、2021 年 1 月 24 日地域ケア会議推進リーダー研修会開催、2021 年 2 月 21 日介護予防推進リーダー研修会開催、愛媛県リハビリテーション専門職広域派遣調整事業委託契約のこと報告がなされた。

議長より会場に対して質問がないか呼びかけたが、質問質疑はなかった。

### 1 4 議事録署名人の解任

議長は、2021 年度通常総会の全ての議事等を終了したので、議事録署名人を解任した。

### 1 5 議長の解任

議長は、議長の解任を宣言した。

### 1 6 2020 年度公益社団法人愛媛県理学療法士会賞、第 25 回愛媛県理学療法士会学術集会表彰式

2020 年度公益社団法人愛媛県理学療法士会賞の表彰が行われ、木口 大輔 会長より 4 名の受賞者に対して賞状と記念品が授与された。続いて、第 25 回愛媛県理学療法士会学術集会表彰式が行われ、西本 和宏 学会長より学会長賞、奨励賞、新人賞各受賞者に対して賞状と記念品が授与された。

### 1 7 閉会

和田副会長より、公益社団法人愛媛県理学療法士会 2021 年度通常総会の閉会が宣言された。

この議事録が正確であることを証するために、議長並びに議事録署名人が下記に記名押印する。

2021 年 6 月 13 日

公益社団法人愛媛県理学療法士会通常総会

議 長 藤田 典道 印

議事録署名人 井手 裕一朗 印

議事録署名人 阪東 拓実 印



## 2021 年度役員・部員のご紹介

「2021 年度役員」は以下のとおりです。よろしくお願いたします。

※各部へのお問い合わせは、下表内各部の E-mail へお願いたします。

会 長	木口 大輔	愛媛県立中央病院
副会長	和田 幸枝	南高井病院
副会長	吉野 一弘	あき整形外科リハビリテーションクリニック
副会長	土居 誠治	愛媛十全医療学院
監 事	菊池 健蔵	松山市民病院
監 事	大塚 哲也	河原医療大学校
相談役	定松 修一	松山赤十字病院

事務局	事務局長	土居 誠治	愛媛十全医療学院	※E-mail : jimukyoku@epta.jp
総務部	※E-mail : soumu@epta.jp (楠)			
担当理事	土居 誠治	愛媛十全医療学院	部 員	丹羽 明良 愛媛十全医療学院附属病院
部 長	楠 大吾	愛媛十全医療学院		玉井 亜実 愛媛十全医療学院附属病院
副部長	石川 拓実	愛媛十全医療学院		渡辺 明日香 愛媛十全医療学院附属病院
部員	山口 将史	愛媛十全医療学院附属病院		
財務部	※E-mail : e.aoki@matsuyama-shimin-hsp.or.jp (青木)			
担当理事	青木 英次	松山市民病院	部 長	曾我 孝 松山市民病院
会員支援部	※E-mail : zamami@rwf.ac.jp (座間味)			
担当理事	金山 浩基	四国中央医療福祉総合学院	部 員	渡邊 翔 四国中央医療福祉総合学院
部 長	座間味 知彦	四国中央医療福祉総合学院		三木 俊二 四国中央医療福祉総合学院
副部長	山本 勇輔	四国中央医療福祉総合学院		佐藤 麻衣 四国中央医療福祉総合学院

学術局	学術局長	尾坂 良太	愛媛十全医療学院附属病院	
学術部	※E-mail : gakujuetsu@epta.jp (金並)			
担当理事	青木 卓也	愛媛県立中央病院	部 員	手嶋 麻美 デイフィット ASRE 和
部 長	金並 将志	松山赤十字病院		内山 裕貴 道後温泉病院
副部長	渡辺 敦	愛媛十全医療学院附属病院		島原 範芳 道後温泉病院
副部長	村上 雅基	HITO 病院		上甲 雄太郎 道後温泉病院
副部長	中田 亮輔	松山市民病院		中野 正規 道後温泉病院
副部長	大森 貴允	松山リハビリテーション病院		森川 真也 放射線第一病院
副部長	高木 亮典	坪井整形外科		大野 拓哉 松山赤十字病院
部 員	石崎 崇天	愛媛県立中央病院		関谷 実里 松山赤十字病院
	石川 拓実	愛媛十全医療学院		足立 斉志 新居浜医療福祉生活協同組合
	野村 京平	愛媛大学医学部附属病院		井村 優介 松山リハビリテーション病院
	真鍋 透	愛媛大学医学部附属病院		佐伯 茂行 松山リハビリテーション病院
	向井 輝久	大洲記念病院		中森 友美 松山リハビリテーション病院
	平井 昭成	喜多医師会病院		村上 博則 松山リハビリテーション病院
	松本 慎平	愛媛リハビリ訪問看護ステーション		弘田 拓也 南高井病院

教育部		※E-mail : kyouiku2@epta.jp (百田)			
担当理事	尾坂 良太	愛媛十全医療学院附属病院	部 員	高岡 祐士	愛媛大学医学部附属病院
部 長	百田 雅治	西条市民病院		難波江 隆	おおぞら病院
副部長	紀伊 美枝	大洲記念病院		中田 航平	おおぞら病院
副部長	奥本 充	伊予病院		内藤 紗季	愛媛十全医療学院附属病院
副部長	徳岡 勇人	西条市民病院		青木 健輔	愛媛十全医療学院附属病院
副部長	白石 恵資	愛媛十全医療学院附属病院		上田 透	愛媛十全医療学院附属病院
部 員	河崎 由美子	伊予病院		長野 悠吏那	西条市民病院
	荒谷 英彦	老人保健施設 伊予ヶ丘		近藤 美咲	西条市民病院
	田下 泰子	伊予病院		大岡 由貴	西条市民病院
	石丸 俊	伊予病院		井上 直哉	西条市民病院
	高橋 保雅	伊予病院		安永 弘嗣	大洲記念病院
	林 茂広	伊予訪問看護ステーション		中川 敦士	大洲記念病院
	山上 朋美	伊予病院		二宮 健登	大洲記念病院
	浅井 亮至	老人保健施設 伊予ヶ丘		三好 佑士	大洲記念病院
	小野 滉介	愛媛大学医学部附属病院			

職能局		職能局長 公原 央智			
医療介護報酬部		※E-mail : shinryouhousyuu@epta.jp (杉野)			
担当理事	池内 貴美	済生会今治第二病院	部 員	山内 愛	済生会今治第二病院
部 長	杉野 哲也	瀬戸内海病院		高橋 智史	済生会今治第二病院
副部長	中山 亮	済生会今治第二病院		渡邊 真依	済生会今治第二病院
部 員	呉石 祐規	瀬戸内海病院			
地域包括ケア推進部		※E-mail : tiikihoukatsu@epta.jp (松岡)			
担当理事	松岡 栄二郎	訪問看護ステーションみかん	部 員	赤松 祐真	訪問看護ステーション くるみ
部 長	兵頭 賢	はなえみ訪問看護ステーション		河野 宏樹	デイサービスセンターりはらぼ
副部長	宮浦 修典	あき整形外科クリニック		菊川 裕基	(株) アクティブビジョン
副部長	片山 善樹	訪問看護ステーションみかん		藤原 章人	愛媛リハビリ訪問看護ステーション
部 員	竹本 光裕	訪問看護ステーション くるみ		三好 麻希	北条病院
	高瀬 峰文	今治第一病院		岡本 純一	北条病院
	今岡 賢俊	今治第一病院		大森 智恵	自宅
	藤田 昌宏	福角病院		佐々木 英美	今治市役所 高齢介護課
	倉橋 和人	松山ペテル病院		柚木 豊	第一訪問看護ステーション かとれあ
	井上 瑞貴	愛媛県立今治病院		阿部 恒美	介護老人保健施設 あすなろ
	井上 真吾	西予市立西予市民病院		山岡 直人	介護老人保健施設 あすなろ
	藤本 千尋	松山西病院		池田 進太郎	美須賀病院
	高橋 慧	金澤整形外科		池田 義久	済生会今治第二病院
	三木 英稔	松山西病院		守口 慎吾	済生会今治第二病院
	臼井 穰	介護老人保健施設 燧園		越智 大樹	済生会今治第二病院
	兵頭 峻史	吉野病院		渡邊 真智子	済生会今治第二病院
	谷口 博紀	デイサービスセンターみかん		福永 正和	HITO 病院
	大原 生久	デイサービスセンター福家			



社会局 社会局長 和田 幸枝 南高井病院					
<b>公益事業部 ※E-mail : kazuma20110608@gmail.com (岡田)</b>					
担当理事	武智 政公	田窪リウマチ・整形外科	部 員	松本 雅史	三津整形外科
部 長	岡田 一馬	松山リハビリテーション病院		亀尾 江里	田窪リウマチ・整形外科
副部長	藤原 幹	伊予病院		山本 晴城	田窪リウマチ・整形外科
部 員	高岡 達也	松山赤十字病院		重川 直輝	田窪リウマチ・整形外科
	富岡 真光	松山リハビリテーション病院		渡部 潤一	愛媛県立中央病院
	佐山 貴志	松山リハビリテーション病院		天野 貴裕	愛媛県立中央病院
	中田 衛樹	松山リハビリテーション病院		石川 卓也	愛媛県立新居浜病院
	橋 康史	松山リハビリテーション病院		上野 美智子	愛媛県立新居浜病院
	大澤 一仁	老人保健施設 高井の里		黒田 将平	伊予病院
	小室 博	おおぞら病院		柳生 江莉佳	西本整形外科
	河野 桃子	おおぞら病院			
<b>スポーツ支援部 ※E-mail : narunaruta627@yahoo.co.jp (成田)</b>					
担当理事	中尾 聡志	愛ほっと訪問看護ステーション 愛なん	部員	末吉 藍弥悠	南松山病院
部 長	成田 甲子朗	三津整形外科		河合 裕章	白石病院
副部長	越智 仁紀	今治第一病院		宮脇 勇磨	加戸病院
野 球					
研修事業	沖 勇弥	三津整形外科		福原 政成	白滝療術院
マラソン	上甲 大河	あき整形外科クリニック		二宮 大和	整形外科尾形クリニック
サッカー	有友 竜也	ひろ整形外科		二宮 健太郎	十全総合病院
障がい者	木俵 拓夢	済生会西条病院 いしづち苑		本田 洸太郎	訪問看護オール24 権
スポーツ					
部 員	阿部 大樹	ながやす整形外科クリニック		新岡 誠	おひさま訪問看護ステーション
	山中 祥二	ながやす整形外科クリニック		山野本 佳祐	おひさま訪問看護ステーション
	坂本 大樹	ながやす整形外科クリニック		川又 誠也	今治第一病院
	藤田 典道	愛媛県立中央病院		小池 高弘	松山まどんな病院
	二宮 麻実	広瀬病院		松田 聖一	あき整形外科クリニック
	向井 玲子	三津整形外科		濱田 綾	浦屋医院
	亀尾 恭平	三津整形外科		中村 孝治	宇和島徳洲会病院
	戸田 淳平	愛媛大学医学部附属病院		中平 涼太	宇和島徳洲会病院
	小野 滉介	愛媛大学医学部附属病院		越智 柁哉	今治市社会福祉協議会
	岩本 英毅	愛媛十全医療学院		横前 直樹	愛南町国保一本松病院
	宇治村 信明	松山リハビリテーション病院		増田 真士	住友別子病院
	難波江 隆	おおぞら病院		国田 尚大	住友別子病院
	高木 優一	おおぞら病院		星加 純志	住友別子病院
	沖田 将斗	松山市民病院		二反田 健太郎	長井医院整形外科・内科
	森山 翔太	松山市民病院		林 宏茂	伊予訪問看護ステーション
	藤原 友理子	松山市民病院		渡部 里佳	愛媛十全医療学院
<b>広報部 ※E-mail : kouhou@epta.jp (安部)</b>					
担当理事	和田 幸枝	南高井病院	副部長	岡田 高廣	南高井訪問看護ステーション
部 長	安部 敏博	南高井病院	部 員	藤巻 健悟	南高井病院



地域局 地域局長 吉野 一弘 あき整形外科クリニック			
※E-mail : chiikikyoku@epta.jp (吉野)			
東予担当理事	加地 和正	ながやす整形外科クリニック	
中予担当理事	立花 紀子	おおぞら病院	
南予担当理事	茶家 康吉	市立大洲病院	
<b>支部長</b>			
四国中央支部長	横内 俊弘	介護老人保健施設アイリス	shikokutyuousibu@googlegroups.com
新居浜支部長	渡部 浩二	愛媛労災病院	niihamasibu@googlegroups.com
西条支部長	神野 芳裕	村上記念病院	saijosibu@googlegroups.com
今治支部長	佐々木 裕二	愛媛県立今治病院	imabarisibu@googlegroups.com
愛媛中央支部長	河崎 由美子	伊予病院	ehimetyuousibu@googlegroups.com
松山東支部長	島原 範芳	道後温泉病院	matsuyamahigashisibu@googlegroups.com
松山西支部長	光宗 雅人	済生会松山病院	matsuyamanishisibu@googlegroups.com
松山南支部長	友田 芳文	松山リハビリテーション病院	matsuyamaminamisibu@googlegroups.com
松山北支部長	三好 麻希	北条病院	matsuyamakitasibu@googlegroups.com
南予北支部長	都能 楨二	真網代くじらリハビリテーション病院	nanyokitasibu@googlegroups.com
南予南支部長	西本 和弘	自宅	nanyominamisibu@googlegroups.com

委員会 ※お問い合わせは 事務局 E-mail : jimukyoku@epta.jp へお願いします			
<b>表彰委員会</b>			
委員長	和田 幸枝	南高井病院	委員 安藤 誠崇 南高井病院
委員	山崎 祐司	今治第一病院	
<b>選挙管理委員会</b>			
委員長	宮木 鉄平	愛媛大学医学部附属病院	委員 渡部 幸喜 愛媛大学医学部附属病院
委員	梅木 建弥	愛媛大学医学部附属病院	委員 一色 房幸 浦屋病院
<b>災害対策検討委員会</b>			
委員長	伊東 孝洋	松山赤十字病院	委員 伊藤 潤一 伊予訪問看護ステーション



PT・OT・STのための  
総合オンラインセミナー **リハノメ**

2日間  
限定

視聴料  
無料

# リハノメ整形外科 ライブセミナー

石井 慎一郎 先生、野呂 吉則 先生、福井 勉 先生  
山口 光圀 先生、岩永 竜也 先生  
青木 一治 先生、上田 泰久 先生 **ご登壇!**

各部位のスペシャリストがYouTubeで講義・実技を生放送！ライブ中には  
コメントや質問などを、講師がリアルタイムでお答えします！！

**9/19 SUNDAY 10:00-17:00** **26 SUNDAY 10:00-19:15**

※配信時刻は変更になる可能性があります。

 **YouTube**

「リハノメチャンネル」の  
チャンネル登録はこちらから▶  
※アーカイブはリハノメ内で公開予定です。



詳しい情報は  
リハノメ公式  
HPまで！

リハビリテーションを  
『かたち』にする会社

**gene**

〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵1丁目26-12 IKKO新栄ビル6階

✉ seminar@gene-llc.jp Tel.052-325-6611



リハノメ 検索

## 広告募集!

公益社団法人愛媛県理学療法士会会員向け機関誌(愛媛県  
理学療法士会ニュースepta、士会だより)へ、掲載します。

1枠(A4 1/8) 5,000円

2枠(A4 1/4) 10,000円

4枠(A4 1/2) 15,000円

8枠(A4 1) 30,000円

※詳細はHP内にある求人広告の利用規約・申込要項  
にてご確認の上、事務局へご連絡ください。



**P T**  
**E H I M E**  
We contribute to  
medical and socialwelfare  
by Physical Therapy

**事務局**

愛媛十全医療学院 理学療法学科内

〒791-0385

愛媛県東温市南方 561 番地

TEL : 089-933-7282

FAX : 089-903-1263

E-mail : jimukyoku@epta.jp